

イージークリーン

取扱地域 **北海道** **東北** **関東** **中部** **北陸**
近畿 **中国** **四国** **九州** **沖縄**

お問合せ：高速道路部
TEL：075-631-8826

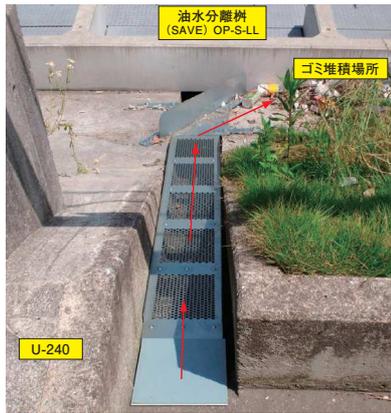
縦排水溝に入る・枯葉・ゴミ・小動物などを除去します。

道路のり面に設置されている縦排水溝には、設置されている場所によって枯葉やペットボトルなどの「ごみ」が雨水に混入して流れることがあり、この縦排水溝に油水分離槽やグレーチング蓋付の集水枡が接続されていると、油水分離槽が油を貯めるところが「ごみ」貯めになったり、集水枡のグレーチング蓋を詰まらせ路面冠水を引き起こして交通事故の原因となりました。

縦排水溝ごみ取り装置（イージークリーン）は、縦排水溝に取り付けるだけで自動的に雨水と「ごみ」を分離し、集水枡や油水分離槽には雨水だけを通し、分離した「ごみ」は縦排水溝脇に自動的に分離、集積するものです。

《機能》

イージークリーンは「分離部」と「横取り部」から構成されています。このうち「分離部」は雨水と「ごみ」を分離するため、多数の開口穴を持つスリット板で構成されており、縦排水溝上の「横取り部」から縦排水溝底に設置した場合でも十分な勾配を持つ延長を有しています。

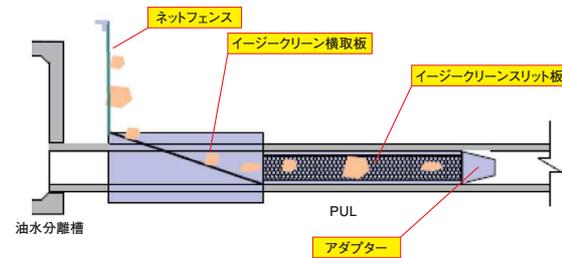


兵庫県三木市 山陽自動車道下り線 三木SA内

「ごみ」が混入した雨水が「分離部」に流れますと、「ごみ」はスリット板上に残り雨水は開口穴から下の縦排水溝に落下して下流に流れます。分離された「ごみ」はスリット板状に残りますが、次の降水時に雨水に混入した「ごみ」、あるいはより大きな降水により「横取り部」方向に押し出されます。開口穴を持つスリット板はこの「ごみ」の移動を防げず、雨水と「ごみ」の効率的な分離がはかれる構造となっています。

「横取り部」は、縦排水溝上に固定される平板とその上に垂直に取り付けられた「横取り板」で構成されており、「横取り板」は水路に対して斜めになっています。

「分離部」から押出されてきた「ごみ」は、「横取り板」で縦排水溝脇に排除、集積されることになります。



《取り付け方法》

イージークリーンは縦排水溝に立て掛けて設置し、「横取り部」をアンカーにてシーリングコンクリートに固定するだけの簡単施工です。また縦排水溝には同じサイズでも現場打ちとプレキャストの使い分けがありますが、「分離部」の先端につけるアダプター（ちり取り）で対応可能です。

《経済効果》

イージークリーンを設置したことにより、路面冠水による事故確率が低減される経済効果は算定できませんが、油水分離槽にたまる「ごみ」が減って清掃頻度が下がることの経済比較は可能です。

油水分離槽の清掃は、事故発生時の流失油の清掃処理を除き、油水分離槽内に堆積したごみや枯葉が腐食したヘド口などの汚泥処理と、ペットボトルなどの浮遊物除去の二本立てとなっています。

油水分離槽の清掃費比較

種別	単価	30年間の清掃回数(頻度)	清掃費用(30年)
《対策なし》			492,000円
汚泥処理	80,000円	4回(5~10年)	300,000円
浮遊物除去	6,400円	30回(1年)	192,000円
《E.C.取り付け》			192,000円
汚泥処理	80,000円	0回	0円
浮遊物除去	6,400円	0回	0円
排除物除去(新規)	6,400円	30回(1年)	192,000円
《節減額》			-300,000円

$B/C = 300,000 / 62,000 (\text{直接工事費、材工}) = 4.8$



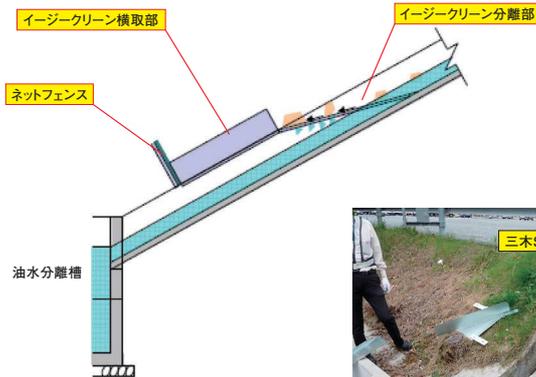
SA内から見る事が可能です。通行車両に十分注意願います。



設置6ヶ月後 山陽道 三木SA



設置1ヶ月後 名神高速 彦根付近



山陽道 三木SA



設置前状況
山陽道 三木SA



名神高速 彦根付近

カルバート、下水道、擁壁・法面保護工、道路、高速道路、水路関連、河川・海洋、貯留・防災システム、通信関連、建築・宅造、特殊工法、参考資料